

【公報種別】特許法第17条の2の規定による補正の掲載

【部門区分】第7部門第3区分

【発行日】平成21年5月7日(2009.5.7)

【公開番号】特開2007-82176(P2007-82176A)

【公開日】平成19年3月29日(2007.3.29)

【年通号数】公開・登録公報2007-012

【出願番号】特願2006-86320(P2006-86320)

【国際特許分類】

H 04 N 1/32 (2006.01)

H 04 N 1/00 (2006.01)

【F I】

H 04 N 1/32 Z

H 04 N 1/00 107Z

H 04 N 1/00 C

【手続補正書】

【提出日】平成21年3月19日(2009.3.19)

【手続補正1】

【補正対象書類名】特許請求の範囲

【補正対象項目名】全文

【補正方法】変更

【補正の内容】

【特許請求の範囲】

【請求項1】

公衆電話ネットワークを利用する第1のFAX通信機能により相手機器と通信するように構成された第1のFAX通信部と、

I Pネットワークを利用する第2のFAX通信機能により相手機器と通信するように構成された第2のFAX通信部と、

前記第1及び第2のFAX通信機能の動作指定を受け付けるように構成された受付部と、

前記受付部により受け付けられた動作指定に基づき、前記第1及び第2のFAX通信機能を制限するように構成された制限部と、

を備えたことを特徴とする画像通信装置。

【請求項2】

第1の解像度の画像データを送信する第1のモード、及び前記第1の解像度よりも低い

第2の解像度の画像データを送信する第2のモードに基づき、公衆電話ネットワークを利用する第1のFAX通信機能により、前記画像データを相手機器へ送信する第1のFAX通信部と、

前記第2のモードに基づき、I Pネットワークを利用する第2のFAX通信機能により、前記画像データを相手機器へ送信する第2のFAX通信部と、

前記FAX通信機能の指定及び前記モードの指定を受付ける受付部と、

前記受付部による前記第1のモードの指定の受付に基づき、前記受付部による受付を前記第1のFAX通信機能だけを指定可能にする制限部と、

を有する画像通信装置。

【請求項3】

第1の解像度の画像データを送信する第1のモード、及び前記第1の解像度よりも低い

第2の解像度の画像データを送信する第2のモードに基づき、公衆電話ネットワークを利用する第1のFAX通信機能により、前記画像データを相手機器へ送信する第1のFAX通信部と、

前記第2のモードに基づき、IPネットワークを利用する第2のFAX通信機能により、前記画像データを相手機器へ送信する第2のFAX通信部と、  
前記FAX通信機能の指定及び前記モードの指定を受付ける受付部と、  
前記受付部による前記第2のFAX通信機能の指定の受付に基づき、前記受付部による受付を前記第2のモードだけを指定可能にする制限部と、  
を有する画像通信装置。

**【請求項4】**

公衆ネットワークを利用する第1のFAX通信機能、及びIPネットワークを利用する第2のFAX通信機能の動作指定を受付け、

前記受付られた動作指定に基づき、前記第1及び第2のFAX通信機能を制限し、

前記第1のFAX通信機能は、第1の解像度の画像データを送信する第1のモード、及び前記第1の解像度よりも低い第2の解像度の画像データを送信する第2のモードをサポートし、

前記第2のFAX通信機能は、前記第2のモードをサポートし、

前記第1のモードの受付に基づき、前記第2のFAX通信機能を禁止する、

ことを特徴とする画像通信制御方法。

**【請求項5】**

公衆ネットワークを利用する第1のFAX通信機能、及びIPネットワークを利用する第2のFAX通信機能の動作指定を受付け、

前記受付られた動作指定に基づき、前記第1及び第2のFAX通信機能を制限し、

前記第1のFAX通信機能は、第1の解像度の画像データを送信する第1のモード、及び前記第1の解像度よりも低い第2の解像度の画像データを送信する第2のモードをサポートし、

前記第2のFAX通信機能は、前記第2のモードをサポートし、

前記第2のFAX通信機能の受付に基づき、前記第1のモードの指定を禁止する、

ことを特徴とする画像通信制御方法。